

土砂災害から身を守るために！

奈良県立図書情報館で「土砂災害パネル展」を開催しました

奈良県 県土マネジメント部 砂防・災害対策課

○6月の土砂災害防止月間の取り組みの一環として、「土砂災害パネル展」を奈良県立図書情報館において国土交通省 紀伊山系砂防事務所と共催しました。

日時・場所: 令和4年6月14日(火)～19日(日)・2階セミナールーム前

○近年、気象状況等の変化により土砂災害が多発しており、奈良県でもおよそ10年前の紀伊半島大水害で甚大な被害が発生しています。今回のパネル展では、紀伊半島大水害の被害状況や、被害現場の対策工事の様子、土砂災害からの効果的な避難方法を紹介するパネルを展示しました。

【パネル展示の様子】



【上段:「土砂災害パネル展」の全景】



【下段左・中: 紀伊山系砂防事務所のパネル】

【下段右: パネル展の来場者】

○奈良県 砂防・災害対策課、国土交通省 紀伊山系砂防事務所のパネル展示のほか、奈良地方气象台、奈良県砂防ボランティア協会からチラシをご提供いただきました。

○来場者は、紀伊半島大水害で発生した被害や復旧工事を紹介するパネルをじっくりと見学されていたほか、災害時に役立つ情報のチラシやリーフレットを読んで持ち帰っておられました。

○県南部を中心に甚大な被害をもたらした紀伊半島大水害からは、すでに10年以上が経過しています。県では関係機関と連携しながら、紀伊半島大水害の風化を防ぎ、これからの土砂災害へ備えていただくため、土砂災害防止の啓発活動を今後も実施していきます。